

これまでに食道癌の治療を受けた患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院食道胃外科では「食道胃接合部癌における遠位断端距離と予後因子の検討」という研究を行っております。この研究は、食道癌・食道胃接合部癌の遠位側切除断端距離と予後との関連を調べることを主な目的としています。そのため、過去に食道癌の治療を受けた患者さんの検体、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

1. この研究の対象となる患者さんは、食道癌の方で、西暦2009年1月1日から西暦2024年12月31日の間に食道胃外科で食道癌(食道胃接合部癌も含む)の外科的治療を受けた方です。

- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。
 - ・生年月、性別、病歴：既往歴、合併症、身体所見(身長・体重、ASA-PS)
 - ・放射線画像(CT 造影剤を用いた経口透視検査)
 - ・採血検査：腫瘍マーカー
 - ・消化器内視鏡検査：肉眼型 組織型
 - ・病理組織学的検査：修正しました

収集期間：西暦2009年1月1日～西暦2024年12月31日

試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属病院順天堂医院
(研究責任者：峯 真司)

2. この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- ・研究実施期間：研究実施許可日 ~ 西暦2028年12月31日
- ・利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日

3. 過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4. 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5. この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6. この研究は、食道胃外科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属順天堂医院 (研究責任者：食道胃外科 峯 真司)

< 情報のみを収集し提供する機関 >

該当しない

< 研究協力機関 >

該当しない

< 委託機関 >

該当しない

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 食道胃外科

電話：03-3813-3111

研究担当者：峯 真司